

私たちは、

国民民主党・日本維新の会京都府議会議員団です。

竹内 紗耶
京都市右京区

田中 志歩
京都市下京区

西條 利洋
長岡京市及び乙訓郡

楠岡 誠広
宇治市及び久世郡

筆保 祥一
木津川市及び相楽郡

西山 龍夫
八幡市

畑本 久仁枝
京都市西京区

上倉 淑敬
京都市伏見区

北岡 千はる
京都市左京区

北川 剛司
京田辺市及び綴喜郡

畑本 義允
京都市北区

新しい京都をつくります。

私たちは、信頼を基盤に「府民目線」で行動し、
批判に留まらず政策提言を通じて府政を前進させる議員団です。

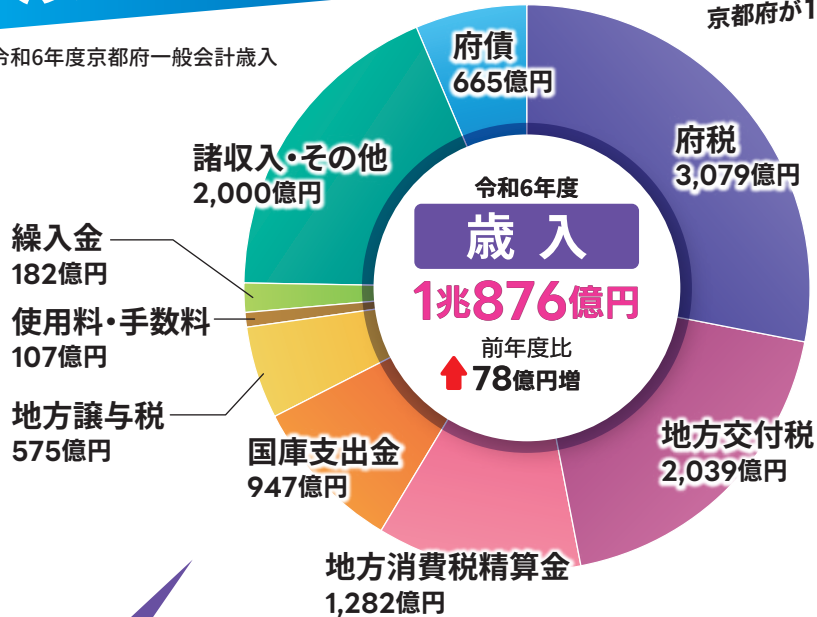
令和6年度

京都府決算を審査！

京都府が1兆円を超える予算をどのように使い、どのような成果を上げたのか、様々な角度から詳しく審査

決算特別委員会報告

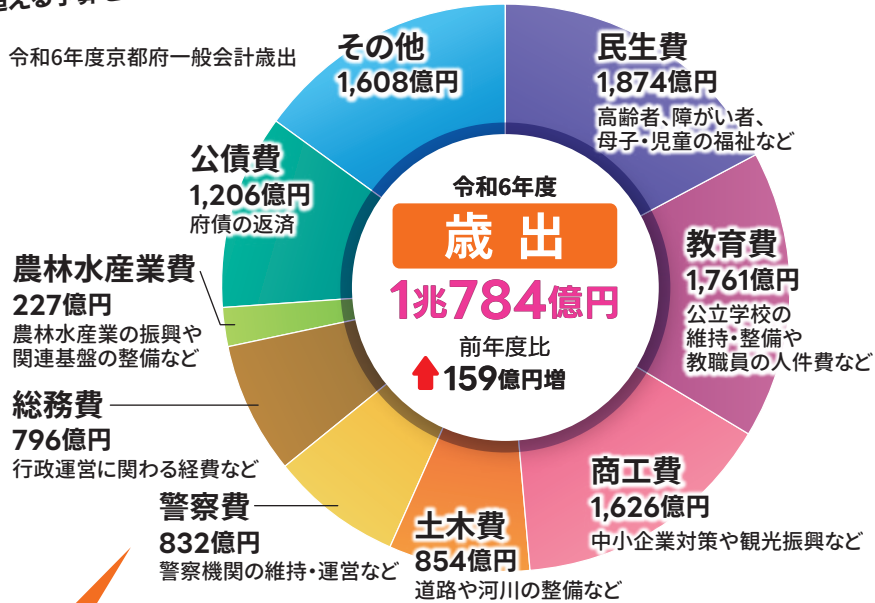
令和6年度京都府一般会計歳入



好調な企業実績を受けた法人事業税の増や物価高等を反映した地方消費税の増などにより、総額で前年度比約78億円の増となりました。

京都府資料より国民民主党日本維新の会京都府議会議員団事務局作成

令和6年度京都府一般会計歳出



社会保障関連経費の増や新型コロナ対策関連過年度国庫返還金の増などにより、総額で前年度比約159億円の増となりました。
引き続き社会経済情勢の先行きが不透明なことに加え、社会保障関係経費の増加などにより、厳しい財政状況が続く見通しです。

決算特別委員会に所属する6名の会派メンバーが審査・質疑・提言などを行いました

詳しくは裏面へ

決算特別委員会 ― 総括質疑 ―

京都子育て支援医療助成事業について

京都府では、子ども医療費助成制度の拡充により、小学生まで医療費が1回200円で受診できるなど、子育て世帯にとってありがたい仕組みが整っています。しかし、学校でのけがに適用される日本スポーツ振興センター（JSC）の災害共済給付との関係で課題が生じています。保護者が医療機関で一旦3割を支払い、その領収書でJSCに申請し、さらに同じ領収書で市役所窓口にて子ども医療費助成の返還を受けるケースがあるのではとお声をいただいております。

また、JSCの管轄は教育委員会、子ども医療については福祉関係の課が所管となり、突合するシステムもないことから、制度の“すき間”により悪意がなくても起きてしまう構造的課題でもあります。また公費の二重支出に発展するおそれがあります。府として、市町村や医師会と連携し、申請ルールの明確化とチェック体制の整備を要望しました。

子育てにやさしい職場づくり事業について

「子育てにやさしい職場づくり事業」の病児保育コースでは、企業がベビーシッター派遣を導入する際に補助が受けられる制度がありますが、指定事業者に限られ、普段から依頼しているシッターさんを利用できないとの声もあります。施設の充実には限界がある中で、ベビーシッターに着目をし制度化している点では評価できるものの、病気の時に“初めまして”では子どもも親も不安です。国の制度では、信頼するシッターを継続利用でき、予約・決済時に補助が即時に適用される仕組みとなっています。京都府でも、現場の安心と使いやすさを両立する柔軟な制度への改善が求められており、令和6年度の実績数はゼロということもあり、実態として使いやすい制度の改善を求めました。



竹内 紗耶



看護補助者・福祉施設職員 処遇改善事業費について

近年、医療分野では報酬改定等により処遇改善が実施されてきましたが、令和6年の賃金構造統計調査によると、看護補助職員や介護職員、福祉職員の賞与を含んだ平均月例給与水準は、全産業平均や他コメディカルと比較して低い現状にあります。昨年度、本府は本事業費を14億1,900万円計上したものの、決算では3分の1以上の不用額相当が出ており、取組として十分であったのか問いました。また府内の全医療機関・事業者のうち補助を受けた割合や、事業種別や規模・地域等による取組の差など、課題の背景も伺いました。本事業の補助金申請にあたっては、本府が制度周知や導入促進を行うことで、できるだけ多くの医療機関や事業者が「報酬改定による処遇改善の流れ」に乗り、賃上げの環境整備を実現することも大切な意義でしたが、本府はどのように申請を支援してきたのか。また現状府内の「令和6年6月以降の報酬改定による処遇改善」への対応状況を問い、併せて医療福祉分野における処遇改善に関する今後の本府の展望を伺いました。



楠岡 誠広



凶悪・巧妙化し被害が頻発化している サイバー犯罪への対策について

京都府警では様々なサイバー犯罪への取組を府内企業や府民に周知・啓蒙し対策を講じてきましたが、事前対策としての視点から、現状の取組成果や課題を、今後の展望と共に伺いました。

また事業者はサイバー犯罪からの事前対策に加え、事後対策にも目を向けていく必要があり、サイバー被害を受けた場合『まずは110番』でも大丈夫と周知することが重要だと提起し、これまでのランサムウェア被害を受けた企業への対応や復旧事例も含め、110番通報後の具体的な対応はどうか問いました。

各部局での質疑

総合医師確保対策事業

女性医師等就労支援における離職防止や再就職支援の状況について質しました。



北岡 千はる

世代下宿・京都ソリデール事業

現況確認及び事業の意義を踏まえた今後の拡充策について問いました。



京都動物愛護センターのボランティアについて

応募したが選に漏れた方や、活動期間終了後の方々との協力体制について強化を求めました。



上倉 淑敬

府内各種スポーツ団体への助成金

府内各種スポーツ団体に、競技力向上やジュニア育成のために交付されている助成金等について、使用実績の確認強化等を強く求めました。



実質公債費比率について

令和6年度決算では実質公債費比率17.1%、今後3年で起債発行許可団体になる可能性を指摘しました。



食品ロス削減事業について

委託事業として選定方法、契約の透明性、成果物の検収体制や事業終了後の報告書提出等実施はされたのか質しました。



畑本 久仁枝

ふるさと納税

本来収受すべき府民税。減収分の75%は国補填があるが、ふるさと納税額を差し引いたら最終マイナス8億円。今後の対策を問いました。



府職員給与について

総務省公表「令和6年地方公務員給与の実態」において、47都道府県中46位となっていることについて、現状把握と対策を求めました。



筆保 祥一

竹内 紗耶

「もうひとつの京都」観光周遊カーシェアリング推進事業費

亀岡発カーシェアを活用し、京北を経由し、更に太秦、京都駅とJRを活用した北部観光促進ルートを提案しました。

在宅医療推進基盤整備事業

訪問看護立ち上げ、人員増に対する支援の期間について柔軟な対応が可能な制度設計になるよう要望しました。



国民民主党・日本維新の会 京都府議会議員団

メンバー紹介



ikoku-kyotofugikai.com/

京都市西京区

畑本 久仁枝 はたもとくにえ

- ▶政策環境建設常任委員会
- ▶安心・安全な暮らしに関する特別委員会



京都市北区

〔政調会長〕

畑本 義允 はたもとよしまさ

- ▶予算特別委員会(幹事)
- ▶文化力と価値創造に関する特別委員会(副委員長)
- ▶文化生活・教育常任委員会 ▶政策調整会議



京田辺市及び綴喜郡

〔代表幹事〕

北川 剛司 きたがわたくし

- ▶議会運営委員会(理事)
- ▶総務・警察常任委員会
- ▶議会運営委員会議会改革検討小委員会 ▶京都地方税機構議会
- ▶子育て環境の充実に関する特別委員会



京都市伏見区

〔団長〕

上倉 淑敬 かみくら きよゆき

- ▶危機管理・健康福祉常任委員会(副委員長)
- ▶魅力ある地域づくりに関する特別委員会
- ▶関西広域連合議会



宇治市及び久世郡

楠岡 誠広 くすおか まさひろ

- ▶危機管理・健康福祉常任委員会
- ▶新技術と社会づくりに関する特別委員会



長岡京市及び乙訓郡

西條 利洋 さいじょう としひろ

- ▶文化生活・教育常任委員会
- ▶魅力ある地域づくりに関する特別委員会



京都市下京区

田中 志歩 たなか しほ

- ▶政策環境建設常任委員会
- ▶安心・安全な暮らしに関する特別委員会
- ▶広報広聴会議



京都市右京区

竹内 紗耶 たけうち さや

- ▶議会運営委員会
- ▶農商工労働常任委員会
- ▶文化力と価値創造に関する特別委員会

